

もう3年位前になると思いますが、我々のユーザーである会社の社長から呼び出しが掛かった。何時もアイデア満載のこの社長の社業は主として産業廃棄物収集運搬業である。業界でも要職にありPRの為にペットボトルから文具を作ったり、河川の清掃に人を動員したりしている。

今回は大きな話である。日本の警備関連では一流の会社を巻き込んでの共同事業であった。

ここで話を戻して見ます。この投稿はUOS会員の(私の)社会貢献活動の紹介です。しかしこの話しは一般的な社会貢献活動やボランティア活動の話しではありません。むしろ利益追求の活動でした。その話しを敢えて私の社会貢献活動の紹介としているのは、私自身の心の中に響くものがあったからです。

その社長は、警備会社の役員や担当者達が並ぶなかで、業界の質を上げたい(向上させたい)、その為に悪徳業者を排除したい。と訴えていた。また委託した廃棄物が不法投棄された場合、その責任を排出者に及ぶというリスクを重ねて訴え、我々と共同で是非不法投棄を防ぐシステムを事業化したいと訴えたのである。そして運搬車に位置情報通信端末機を取り付ける開発を依頼した。(GPS衛星の利用)

当社の役割は微々たるもので、排出者や収集運搬業者が使用するPC側の開発であった。警備会社から出すデータを基に、処理場に輸送されたことを日時と位置情報により正確に知らせるものです。(位置情報提供サービス及びメール自動配信システム)

**産業廃棄物不法投棄を防ぐ、業界から悪徳業者を排除する。  
廃棄物の排出者はオフィスにいながら安心して結果を見られる。(現状復帰義務は排出者)**

不法投棄が無くなるなら、その事に企画を練り事業に漕ぎ着けた人が儲かっても良いと私は思っている。むしろこれらの事業は、利益の追求と社会への貢献が同時に行える方が健全だとも思える。

しかしながら、現在この志の高い思いとは別に一向に光があたらず普及するに至っていないのが現状である。原因はいろいろあると思うが、アイデア満載のこの社長はまた別の事業を企てているのかも知れない。最近私にお呼びが掛からない。(それもまた平穩かも知れない)

<メール自動配信の仕組み>

